



大飯原発 動かすな

福井・おおい町 全国集会に500人

関西電力大飯原発3、4号機が立地する福井県おおい町で3日、「大飯原発うごかすな!現地全国集会」が開かれました。原子力発電に反対する県民会議も呼びかけたもので、会場の総合市民センターには北海道から九州まで全国各地から約500人が参加。「再稼働の策動を糾弾し、原発全廃を求め」る決議を採択し、デモ行進でアピールしました。

関西電力は高浜原発3、4号機(同県高浜町)に続き、年明けに大飯3、4号機を再稼働させる方針ですが、データが改ざんされていた神戸製鋼所の製品が使われていた問題への対応で時期はずれ込みます。再稼働呼びかけられました。

福井や全国各地から発言があり、地元おおい町の「ふるさとを守る高浜・おおいの会」の宮崎宗真さん(58)は「福島事故の教訓は、どこにあってしまったのか」と憤りました。

大飯原発運転差し止め控訴審(名古屋高裁金沢支部)をたたかう住民側の島田広弁護団長は、科学的審理で追いつめられた関電を守るように結審を急いだ裁判所を厳しく批判しました。福井県と隣接する京都府の参加者は、西川知事の判断に「勝手に同意するなんて許せない」と訴えました。